

【メルマガ めざせ IT カアップ！ 2019年2月15日号】

みなさん、こんにちは。「メルマガ めざせ IT カアップ！」第24号です。  
今号の第1部は「Excel 表計算 関数基本講座」シリーズ第6弾として、「VLOOKUP 関数」を、第2部は情報セキュリティ用語解説として、「暗号化」をお届けします。

## 1. 基本知識・便利知識

### 「Excel 表計算 関数基本講座」その6 「VLOOKUP 関数」

Excel の入力作業で、時間を無駄にしていますか？例えば、毎月作成する請求書。

「商品名は…天ぷらそば、単価が…えーっと 864 円」といちいち手入力しては、入力ミスも起きるし、時間もかかってしまいます。

予め、単価表を作っておいて、リストから商品を選ぶと、自動的に単価も引っ張って入力してくれる。こんなことを実現してくれるのが、VLOOKUP 関数です。

非常に便利な VLOOKUP 関数ですが、実は「数式が長くてややこしい！」と苦手意識を持つ人が多い関数でもあります。頑張って、VLOOKUP 関数の数式の意味合いを理解して、使いこなしましょう！

続きは以下のリンク先のページをお読みください。 (注1)

[https://chiba-it-literacy.jimdo.com/excel を使いこなそう/excel 表計算-関数基本講座/vlookup 関数/](https://chiba-it-literacy.jimdo.com/excel%20を使いこなそう/excel%20表計算-関数基本講座/vlookup%20関数/)

## 2. IT 用語解説

### 情報セキュリティ用語シリーズ その13 「暗号化」

情報システムの世界における「暗号化」とは、デジタル化されているデータや情報をそのままではなく、何らかの規則に従って、意味のわからないデータに変換することをいいます。元の意味のあるデータや情報を「平文」、変換の規則のことを「鍵」（正確に言えば、「鍵」と「暗号アルゴリズム」）、変換された結果を「暗号文」と呼び、暗号文を再変換し、元の判読できる状態（平文）にすることを「復号」と呼びます。

Word や Excel などの Office 文書を暗号化する方法も交えて解説します。

続きは以下のリンク先のページをお読みください。 (注2)

[https://chiba-it-literacy.jimdo.com/it 用語解説/情報セキュリティ用語/暗号化/](https://chiba-it-literacy.jimdo.com/it%20用語解説/情報セキュリティ用語/暗号化/)

いかがでしたか？

次号では Excel 表計算 関数基本講座その7「Excel のエラー表示と対処策」、情報セキュリティ用語解説として「パスワード」についてお届けする予定です。

(注1) クリックでリンク先が閲覧できない方は、次の操作を行ってください。

<https://chiba-it-literacy.jimdo.com/> でトップページを開く。

トップメニューから「EXCELを使いこなそう」をクリックする。

サイドメニューから「Excel 表計算 関数基本講座」をクリックする。

サイドメニューに出現したサブメニューから「VLOOKUP 関数」をクリックする。

(注 2) クリックでリンク先が閲覧できない方は、次の操作を行ってください。

<https://chiba-it-literacy.jimdo.com/> でトップページを開く。

トップメニューから「IT 用語解説」をクリックする。

サイドメニューから「情報セキュリティ用語」をクリックする。

サイドメニューに出現したサブメニューから「暗号化」をクリックする。